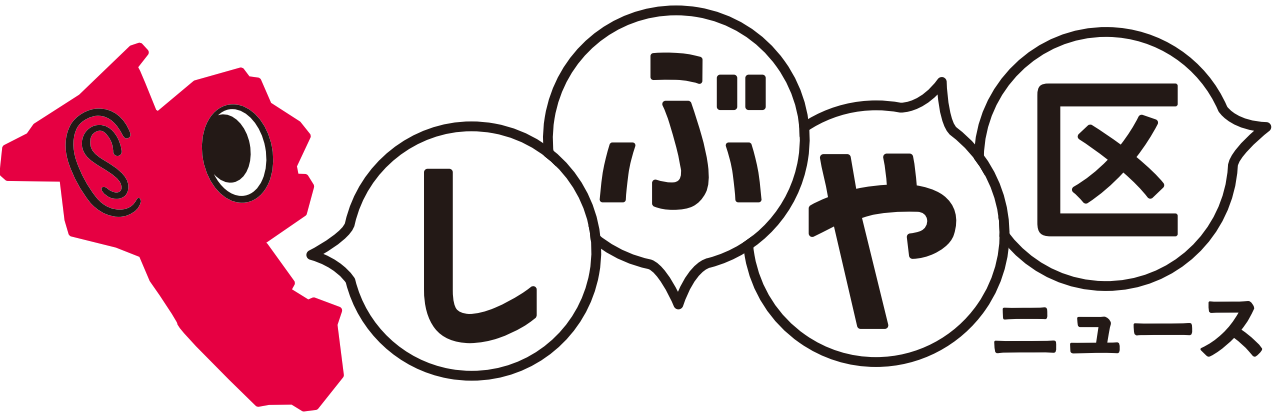
顔が見える。声が聞こえる。人をつなぐ。渋谷区からのお便りです。

平成29年（2017年）4月15日
No.1357

発行｜渋谷区
編集｜広報コミュニケーション課
住所｜〒150-8010 渋谷1-18-21
電話｜03-3463-1211（代表）
公式HP｜www.city.shibuya.tokyo.jp/
公式 Twitter｜@city_shibuya

ミュージシャン（左）野宮真貴さん（右）カジヒデキさん

みんなで歌おう、まちの未来を。

渋谷区の夢を、音楽にのせて。

★渋谷区役所は庁舎建替えのため、仮庁舎へ移転しています　移転先▶渋谷1-18-21

29年度予算が決まりました

一般会計予算
926億5,200万円

特別会計予算
495億6,800万円

一般会計は、前年度対比9.6%増となりました

区は、区民のもっとも身近な存在として、限られた財源を有効に活用し、区民の生活に直結した行政サービスを展開しています。
29年度は、待機児童対策や福祉施設の充実などの課題に対処するとともに、渋谷区基本構想の理念「ちがいを ちからに 変える街。渋谷区」の具現化を推進していきます。

29年度当初予算　(単位:100万円)

区分		29年度	28年度	増減額	増減率
一般会計		92,652	84,552	8,100	9.6%
特別会計		49,568	48,525	1,043	2.1%
	国民健康保険事業会計	29,049	29,035	14	0.0%
	介護保険事業会計	15,204	14,416	788	5.5%
	後期高齢者医療事業会計	5,315	5,074	241	4.8%
合計		142,220	133,077	9,143	6.9%

29年度における主な事業

子育て・教育・生涯学習
子育て支援
○保育園、認定こども園の新規開設などによる定員拡大
○居宅訪問型保育(ベビーシッター派遣)の実施
○認可外保育施設利用者への保育料助成
小学校・中学校・幼稚園運営
○ ICT教育の推進(全区立小中学校の児童・生徒・教師にタブレット端末(LTE網利用)を配備)
○特別な才能に着目した新たな教育システムの構築
○特別支援教育の充実(特別支援教室拠点校4校、千駄ヶ谷エリア特別支援学級開級準備)
○しぶやイングリッシュの展開
○預かり保育の拡充(幼稚園3園)
男女平等・多様性社会推進事業　○パートナーシップ証明書追跡調査

福祉
高齢者福祉
○高齢者福祉施設の整備
(旧本町東小学校跡地複合施設(仮称)整備、高齢者ケアセンター建替え整備など)
○認知症高齢者などの支援の充実(SOSネットワーク事業、認知症協力医の配置)
障害者福祉
○就労支援事業所の製品開発・販売促進事業(「渋谷みやげ」の開発)
生活困窮者支援
○ハウジングファースト事業(路上生活者へのアパートの提供など)
○被保護者就労支援事業の拡充

健康・スポーツ
区民の健康増進　○胃がん検診への胃内視鏡検査の新規導入
東京オリンピック・パラリンピック推進事業
○オリンピック・パラリンピック競技リアル観戦事業
○気運醸成事業　○パラリンピック文化プログラム
社会体育活動推進　○渋谷スポーツサポーターの育成

防災・安全・環境・エネルギー
災害対応力の強化
○帰宅困難者対策の拡充(シブヤ・アロープロジェクト、原宿駅周辺帰宅困難者対策協議会設立)
○不燃化特区対策(感震ブレーカーなどの配付)
安全・安心でやさしいまちづくり推進　○通学路防犯カメラ設置(全区立小学校)
環境対策　○分煙対策指導員の配置

空間とコミュニティのデザイン
交通対策
○コミュニティサイクルの整備　○自転車走行空間整備(自転車ナビマーク設置など)
コミュニティデザイン
○コミュニティ活性化事業
(町会等活性化事業助成、渋谷区版隣人まつり「おとなりサンデー」の実施)
都市基盤整備　○渋谷駅周辺地域の基盤整備　○電線共同溝整備による無電柱化

文化・エンタテイメント
国際交流　○シリコンバレー・フィンランド派遣研修
情報発信　○区ウェブサイトリニューアル

産業振興
観光振興　○観光Wi-Fi環境整備(渋谷駅、原宿駅周辺など、計14か所に設置)

区政運営のあり方
○新庁舎ICT基盤整備事業

29年度一般会計歳出予算額 926億5,200万円の構成
(区民1人あたり約41万6千円)

民生費
高齢者・障害者のための福祉事業や、子育て支援対策などに
495億4,270万円
(区民1人あたり約22万3千円)
53.5%

総務費
災害対策や安全対策の充実、地域コミュニティ施設の拡充などに
134億3,698万円
(区民1人あたり約6万円)
14.5%

教育費
学校教育、生涯学習、スポーツの振興などに
92億8,392万円
(区民1人あたり約4万2千円)
10.0%

土木費
区道や橋、公園施設の整備や住宅施策などに
84億6,057万円
(区民1人あたり約3万8千円)
9.1%

環境費
ごみ収集やリサイクル推進、緑化推進などに
44億9,367万円
(区民1人あたり約2万円)
4.9%

衛生費
区民健診や予防接種助成費用の充実などに
36億1,055万円
(区民1人あたり約1万6千円)
3.9%

その他
中小企業、商店街の振興支援、公債費、その他
38億2,361万円
(区民1人あたり約1万7千円)
4.1%

※区民1人あたりの金額は、29年3月1日現在の人口で算出

ⓘ詳しくは今後、区HPでお知らせします。
問財政課予算係(☎3463-1258 FAX5458-4921)

「渋谷民100人未来共創プロジェクト ―『渋谷アクション&レガシー』アイデア創出・実現」に向けた検討メンバーを募集します

区は、東京と国内各地を舞台に、世界的なスポーツ大会が開催されるゴールデン・スポーツイヤーズ（2019～2021年）をきっかけに未来を見据えた新しいまちづくりに取り組みます。区が抱える課題の解決策やビジョン、渋谷区基本構想の実現に向けたアイデアを一緒に検討していくメンバーを募集します。

▶**対象**　区内在住・在勤・在学で18～29歳の人（高校生不可）
▶**定員**　50人程度
▶**申込**　5月19日までに「渋谷民100人未来共創プロジェクトHP」（https://mri.smartseminar.jp/public/*****）で
※5月26日までに結果を通知します。

ゴールデン・スポーツイヤーズ（2019～2021年）とは

2019年　ラグビーワールドカップ
2020年　東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会
2021年　ワールドマスターズゲームズ
（30歳以上なら誰もが参加できる生涯スポーツの祭典）
3年連続で実施されるこれらのスポーツの一大イベントを指します。

全体会議

▶**日時**　①6月6日（火）、②10月31日（火）18:30～20:30
▶**会場**　①美竹の丘・しぶや、②商工会館

ワークショップ

渋谷区基本構想の中から選択した4つの分野別に、グループに分かれてさまざまなアイデアを話し合います。

A　健康・スポーツ（健康・スポーツ）

B　文化・エンタメ（文化・エンタテインメント）

C　共生（福祉）

D　コミュニティ（空間とコミュニティのデザイン）

▶**日時**　6月13日～9月26日の（火）、6月22日（木）のうち各グループ4日間
※8月15日を除く
18:30～20:45

コンテスト

ワークショップで検討したアイデアをグループごとに発表します。
▶**日程**　12月9日（土）
※ワークショップ、コンテストの会場は別途お知らせします。

問オリンピック・パラリンピック推進課オリンピック・パラリンピック推進主査（☎3463-1849 FAX3463-3528）

蚊媒介感染症の予防対策

近年、海外で新たな流行が問題になっているウエストナイル熱、チクングニア熱、ジカ熱、デング熱などは、蚊が媒介する感染症です。
感染症を予防するためには、今の時期から家のまわりに蚊を増やさないなどの対策が必要です。

●蚊の防除のポイント

蚊の成虫は、生息場所が広く防除が難しくなります。
水中にいるボウフラの段階での対策が効果的です。

幼虫対策

- 空き缶、空きビンなどは雨水がたまらないように撤去する
- 植木鉢の受け皿にたまった水、水生植物の鉢の水は、定期的に清掃、水の交換などをする

蚊の発生源は、小さな水たまり

蚊の成虫が発生する時期になったら、次の点に注意しましょう。

成虫対策

- 防虫網・網戸を設置する
- 草むら、やぶを定期的に刈り取る
- 外出時は肌を露出せず、必要に応じ虫よけスプレーを使用する
- 殺虫剤を使った駆除は、効果があっても持続しないので、補助的に使用し、環境的・物理的な防除を心がける

問生活衛生課環境衛生係（☎3463-2287 FAX5458-4943）

河津さくらの里 しぶや　＼宿泊者限定／5月のお得な情報

GWから初泳ぎ プール開き（温泉プール）　4月29日（祝）から

健康バスプラン

▶**日程**　5月23日（火）～25日（木）※渋谷発2泊3日
▶**内容**　七滝ウオーキング、ヨガ、ダイヤモンド体操など
▶**定員**　40人（抽選）　▶**費用**　30,000円
▶**申込**　5月1日までに河津さくらの里 しぶやHPまたは電話（☎3464-2424）、ファクス（申込書に必要事項を記入）で
※申込書は区役所仮庁舎第1庁舎2階地域振興課施設係、出張所・区民サービスセンターなどで配布

▲トレーニング指導士による体操指導

問河津さくらの里 しぶや（☎0558-32-1020）
河津さくらの里 しぶや東京事務所（☎3464-2424 FAX5489-9781）

住民基本台帳の閲覧状況を公表します

住民基本台帳法の規定により、国・地方公共団体、公益性が高い統計調査・世論調査・学術研究などに対しては、住民基本台帳の一部（住所・氏名・生年月日・性別）の閲覧が認められています。

・閲覧状況（26年11月1日～28年3月31日）

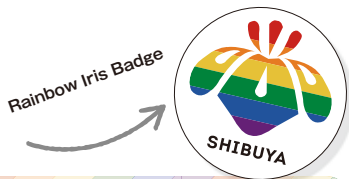
閲覧者	件数
国または地方公共団体	0件
個人または法人	51件

※詳しい閲覧状況は、区HPまたは区役所仮庁舎第1庁舎1階住民戸籍課でご覧ください。

問住民戸籍課住民登録係（☎3463-1673 FAX5458-4914）

LGBTコミュニティスペース「#渋谷にかける虹」GW特別版

LGBT基礎講座&みんなでアライの輪をつくろう！

LGBTについて楽しく学べるワークショップを開催します。
※LGBT当事者でない人も参加できます。
▶**日時**　5月4日（祝）14:00〜16:30（13:30開場）　※入退場自由
▶**会場**　男女平等·ダイバーシティセンター〈アイリス〉
▶**内容**　第1部　14:00〜15:00　LGBT基礎知識と渋谷区の取り組み
　第2部　15:15〜16:15　アライになろうワークショップ
▶**定員**　50人（先着）
▶**申込**　当日会場で
参加者にはLGBT基礎知識リーフレットとレインボー·アイリスバッジを差し上げます。

アライって？

「アライ（Ally）」とは英語の「同盟、支援」が語源の、LGBTの当事者ではないけれど、LGBTも生きやすい社会を推進したいと考えている人を指す言葉です。
※LGBT当事者であっても、自分以外のLGBT当事者の助けになりたいと思えば、アライと言えます。

東京レインボープライド2017に渋谷区ブースを出展します

渋谷区パートナーシップ証明書相談会

渋谷区パートナーシップ証明書の発行手続きに関する疑問に、法律の専門家がわかりやすく答えます。
▶**日時**　5月6日（土）12:00〜16:30、5月7日（日）10:00〜16:30
▶**会場**　代々木公園イベント広場
▶**申込**　当日会場で

東京レインボープライドとは

代々木公園で毎年開催されているLGBTダイバーシティを祝うお祭りです。
5月6日（土）·7日（日）のフェスタと5月7日（日）のパレードをメインイベントとし、4月29日（祝）〜5月7日（日）もさまざまなイベントが開催されます。

©TRP2016

※詳しくは東京レインボープライドHP（http://tokyorainbowpride.com/）をご覧ください。

問男女平等·ダイバーシティセンター〈アイリス〉（☎3464-3395 FAX3464-3398）

モバイルレジをご利用ください

軽自動車税·住民税·国民健康保険料の納付が携帯電話やスマートフォンでできます

モバイルレジとは

納付書（30万円以下）に印刷されたバーコードを携帯電話やスマートフォンのカメラ機能で読み取り、インターネットバンキングに接続して納付するシステムです。
※払込手数料は無料です（パケット通信料がかかります）。
※領収書は発行されません。領収書が必要な人は、金融機関などの窓口やコンビニエンスストアをご利用ください。
※バーコードがない納付書（税額が30万円を超えるものなど）は利用できません。

モバイルレジを始めるには

1　**金融機関でインターネットバンキングの利用申込**
各金融機関へ問い合わせてください。
2　**携帯アプリのダウンロード**（右 QRコード）
初回のみ、モバイルレジのアプリをダウンロードします。
※パケット通信料がかかります。
※取り扱い金融機関など、詳しくはモバイルレジHPをご覧ください。

問税務課税務管理係（☎3463-3675 FAX5458-4913）
国民健康保険課収納係（☎3463-1784 FAX5458-4940）

国民年金学生納付特例制度

日本国内に住む20歳以上の人は国民年金の被保険者となり、大学生なども国民年金に加入しなければなりません。年金の納付が困難な学生には、申請により在学中の保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。申請を行わずに保険料を納めていないと、不慮の事故などにより障害が残ってしまった場合、障害基礎年金を受けることができなくなります。
▶**対象**　大学·専門学校·専修学校（対象となる学校は問い合わせ）などの学生で前年中の所得が118万円＋（扶養親族等の数×38万円）以下の人
▶**申請に必要なもの**　年金手帳、学生証または在学証明書
▶**申請場所**　区役所仮庁舎第1庁舎2階国民年金係
※出張所では手続きできません。
※詳しくは問い合わせてください。
問国民健康保険課国民年金係（☎3463-1797 FAX5458-4940）
日本年金機構渋谷年金事務所（☎3462-1241）

就学相談

子どもの就学や学校生活についての不安や悩みなどの相談に応じています。保護者とともに、もっともふさわしい就学先を考えます。
▶**対象**　次のいずれかに該当する子どもと保護者
· 30年4月に小学校へ入学する幼児
· 現在小学校6年生の児童
· 現在就学猶予または免除中で30年4月から就学を希望する学齢児童·学齢生徒
▶**申込**　電話で
問学務課特別支援教育係（☎3463-2993 FAX5458-4953）

YOU MAKE SHIBUYA キャンペーンを始めます

http://www.youmakeshibuya.jp

28年度に策定した渋谷区基本構想の実現をめざし、区はYOU MAKE SHIBUYAキャンペーンを始めます。今回、専用のウェブサイト（上記URL）を開設しました。今後、区民の皆さんが参加できるさまざまな企画を展開していくほか、基本構想やPRソング・動画などを配信し、キャンペーンについても随時お知らせしていきます。
区HPからもアクセスできます。

▲渋谷区基本構想専用ウェブサイト

問経営企画課基本計画担当主査（☎3463-1589 FAX5458-4973）

私立幼稚園の入園料を補助します

▶**対象**　29年度に私立幼稚園（子ども・子育て支援新制度に移行した園を除く）に入園し、入園時に区内に住所がある園児の保護者
▶**補助額**　40,000円（園児1人につき）
▶**申込**　申請書に必要事項を記入し、幼稚園に提出
※申請書は幼稚園で配布（途中入園は随時受付）

問保育課私学主査（☎3463-3153 FAX5458-4907）

渋谷区コミュニティバス

バス停 一時休止のお知らせ 4月29日（祝）・5月1日（月）

交通規制により迂回（うかい）運行を実施するほか、代々木公園周辺のバス停が一時休止となる場合があります。
※詳しくは、バス停や車内の案内を確認してください。

問土木清掃部交通政策主査（☎3463-1854 FAX5458-4908）

松濤美術館

松濤2-14-14（〒150-0046）
☎3465-9421 FAX3460-6366

『今様（いまよう）』ー昔と今をつなぐ

▶**日程**　前期:4月23日（日）まで
後期:4月25日（火）～5月21日（日）

▲染谷聡
「今は昔は今／displayism Deer」

○学芸員によるギャラリートーク
▶**日時**　4月22日（土）、5月3日（祝）14:00から
▶**定員**　各40人（先着）
▶**申込**　当日会場で

○アーティストトーク
▶**日時**　4月29日（祝）14:00から
▶**出演**　日本画家　木村了子氏、彫刻家　棚田康司氏、金工作家　満田晴穂氏
▶**定員**　40人（先着）
▶**申込**　当日会場で

入館料

区分	料金
一般	500円
大学生	400円
高校生・60歳以上	250円
小中学生	100円

※区内在住の人、10人以上の団体は2割引き
※区内在住の人は金曜日、小中学生は土・日曜日、祝・休日が無料
※障害のある人と付き添い1人は無料

開館時間　10:00～18:00（金曜日のみ20:00まで）※入館は閉館30分前まで
休館日　4月17・24日、5月8・15日

分譲マンションの耐震診断などの助成要件を緩和しました

渋谷区耐震改修促進計画（28年3月改定）の施策の方針に基づき、災害に強い安全なまちづくりを推進するため、分譲マンションの耐震診断などの助成要件を緩和しました。

助成対象となるマンションの要件（主な変更内容）

変更前	変更後
延べ床面積1,000㎡以上が対象	延べ床面積1,000㎡未満も対象
建築物の区分所有者の過半が当該建築物に居住する個人であること	建築物の区分所有者のうち2人以上が当該建築物に居住する個人であること（ただし、延べ床面積の過半が住宅用途として使われていることが必要）

※助成制度には、ほかにも要件があります。詳しくは問い合わせてください。
※悪質な業者による耐震診断・リフォーム工事などのトラブルには、注意してください。

問まちづくり課防災まちづくり係（☎3463-2647 FAX5458-4918）

担当者の声
一級建築士による耐震相談会も毎月実施しています。

ふれあい植物センター

東2-25-37（〒150-0011）
☎5468-1384 FAX5468-9385

企画展「日本の植物園ー植物園へ遊びに行こう」

▶**日程**　4月30日（日）まで

＼ワークショップ／
◎草木染の和紙で作る小さな鯉のぼり飾り
▶**日時**　4月29日（祝）・30日（日）、5月3日（祝）～7日（日）13:00～16:00（最終受付は15:30まで）
※各日材料が無くなり次第終了
▶**費用**　1セット100円

＼講座・実習／
◎子ども生け花教室「端午の節句」
▶**日時**　5月3日（祝）①10:30～12:00 ②13:30～15:00
▶**講師**　いけばな松風副家元　塚越応駿氏
▶**対象**　5歳～小学生
▶**定員**　①8人、②5人（先着）
▶**費用**　2,000円（材料費）
▶**申込**　4月25日から電話で

◎盆栽「皐月（さつき）を楽しむ」
▶**日時**　5月13日（土）13:30～15:30
▶**内容**　サツキの盆栽の1年間の管理方法
▶**講師**　盆栽家　大房勇氏
▶**対象**　中学生以上の人　▶**定員**　15人（先着）
▶**費用**　1,500円（材料費）　▶**申込**　4月25日から電話で

◎草木染体験実習「桑で染める」
▶**日時**　5月28日（日）13:30～15:30
▶**対象**　中学生以上の人
▶**定員**　10人（抽選）　▶**費用**　2,500円（材料費）
▶**申込**　4月30日（必着）までに往復ハガキで（講座名を明記し、郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号を記入）ふれあい植物センターへ

入園料　100円、年間パスポート1,000円（区内在住の小中学生、60歳以上の人は無料）
※講座・実習などに参加する場合も別途入園料が必要
開園時間　10:00～18:00（入園は17:30まで）
休園日　月曜日（祝・休日の場合は翌日）

「ちがい」を楽しみ、「ちから」に変える、渋谷区の新しい歌。

「ちがいを ちからに 変える街。渋谷区」という未来像を掲げ、20年ぶりに策定された渋谷区基本構想。今回は、この基本構想のPRソングを歌う野宮真貴さんと、作曲したカジヒデキさんに、歌に込めた思いを伺いました。

渋谷のラジオで出張インタビュー

ミュージシャン 野宮真貴(のみやまき)さん　　ミュージシャン カジヒデキさん

―― お二人の渋谷区との出会いについて教えてください。

野宮：私はデビューしたのが1981年で、当時の事務所が原宿にありました。次の事務所も表参道にある同潤会(どうじゅんかい)アパートでしたし、ずっと渋谷の中で活動していますね。当時はスタイリストさんも付いていなかったので、自分で衣装を揃(そろ)える必要があり、昔の映画や写真集を参考にして、古着屋さんなどで買い物をしていました。

カジ：僕が高校生くらいの時、渋谷には単館系の映画館がたくさんでき始めた頃だったので、映画が大好きでよく通っていました。ここから文化が生まれているんだな、と実感していましたし、ブリッジというバンドを結成した頃に、渋谷のレコード屋でバイトを始めたので、当時の渋谷系音楽の盛り上がりも体感しながら、青春時代を過ごしました。

―― 現在、お二人は渋谷のラジオ「渋谷のラジオの渋谷系」※のパーソナリティーでもありますが、以前から交流はありましたか？

野宮：私がピチカート・ファイヴで活動していた時に、お互いのラジオ番組にゲストとして呼び合ったり、カジくんのアルバムでデュエットしたりしていました。

カジ：僕はずっとピチカート・ファイヴのファンだったので、初めてお会いした時は「わ！野宮真貴がいる！」と思いました(笑)。野宮さんも小西(康晴)さんも、僕にとっては神様のような存在なので。それから僕もバンドやソロ活動を始めるようになって、僕がやっていたラジオにゲストで来ていただいたんです。もうとにかく緊張したことを覚えています。その後、ピチカート・ファイヴのラジオにも呼んでいただき、解散ライブにも出演させていただきました。

野宮：そうだったね。でも、本当に親しくしているのは最近になってからで、「渋谷のラジオ」が始まってから、この1年は毎週会ってますね。

カジ：「渋谷のラジオ」には豪華なゲストが登場する日もあって、結構貴重なお話をしていますよね。

野宮：90年代の話や、なかなか聞けない話なども、本当にたくさんしていますよね。それがとても面白いんですよ。「渋谷のラジオ」のスタジオ周辺もずっと工事していて、これからどう変わっていくのかなと楽しく見ながらラジオに出演しています。

―― お二人は「渋谷系ミュージシャン」として活躍していますが、"渋谷系"とはどういう音楽なのでしょうか？

カジ："渋谷系"というのは、1つのカルチャーやムーブメントのことで、音楽ジャンルで言うと、ポップスもあればロックやジャズ、クラブミュージックを要素としています。多種多様な、渋谷区で起こった若者文化だと思います。野宮さんがいらっしゃったピチカート・ファイヴは、その元祖でしたね。

野宮："渋谷系"という言葉ができたのは、当時渋谷にあった、外資系のCDショップの名物バイヤーの方がきっかけなんです。その方が、"渋谷系"と呼ばれるアーティストの音楽を、1960年代の映画のサウンドトラックなどと同列に並べてコーナーを作って、世界にはこんなにいいものがあるぞ、と紹介したんです。その頃から、音楽、デザイン、ファッションが1つになって盛り上がり始めていましたね。

―― 今回の「渋谷区基本構想」PRソングの制作には、どのような思いで参加されましたか？

野宮：私自身「渋谷区基本構想」の取り組みにすごく共感していたので、参加できることがうれしかったです。子どもからお年寄りまで、みんなが口ずさめて、この先ずっと何十年も歌い継がれていくような渋谷区の歌を、"渋谷系"と呼ばれる私たちで作れたらいいなと思い、作曲をカジくんにお願いしました。

カジ：せっかくいただいたお話なので、"渋谷系"のテイストを出したいなと思いました。おしゃれな感じもほしいけど、普遍的なものでなくてはいけない、そのあたりを考えながら作りました。いま、"渋谷系"って海外でも通じる言葉になっていますし、ワールドワイド(世界的)に広がる渋谷区の活動に貢献できるかなと思っています。

野宮：私も、海外でインタビューを受ける時に「渋谷系の音楽について教えてください」と聞かれることがあるんです。渋谷区基本構想でも掲げている「ロンドン、パリ、ニューヨーク、シブヤク。」が実現しつつある気がしますね。

カジ：多種多様な人が住んでいる街なので、違いを認め合おうとする姿勢が必要だし、それに取り組んでいることは素晴らしいことだと思います。それができるのは渋谷区だからこそ。そんな新しい情熱のようなものが、この歌を通じて広く浸透していったらいいなと思っています。

―― 「渋谷区基本構想」PRソングを作る上で、苦労した点はありましたか？

カジ：制作期間が短かったので、みんなで集中して作りました。「渋谷区基本構想」を読み込んで、それをどのように表現するかというのも悩みましたね。

野宮：毎日夜中までメールのやり取りをして、何パターンか作ったりね。いろいろ入れたい言葉や地名があるし、ラブソングのような要素もちょっとほしいし。悩みながらでしたが、改めて完成したものを聴くと、いい歌ですね(笑)。

カジ：「ちがいだらけのぼくらだから」っていう歌詞、とてもいいですよね。地名や公園の名前が出てくるところも、自分たちの歌という感じがして身近に感じられると思います。あとは、やっぱり野宮さんが歌っているということが大きいですね。"渋谷印"が付いて、まとまりました。4月からフルバージョンが渋谷区基本構想専用ウェブサイトで公開されているので、本当にたくさんの人に聴いてほしいです。

―― 今後の渋谷区に期待することはありますか？

カジ：今の渋谷にも言える部分ですが、昔からすごく可能性を感じる街なんですよね。これからも、多様なカルチャーが渋谷区に定着していったらいいなと思います。

野宮：音楽、ファッションというのは渋谷区が昔から中心となって発信してきたことですから、これからいろいろ変わっていくところはあるけど、そこはずっと大事に残していきたいですね。特に最近、渋谷区も変わってきていて、去年の渋谷駅前でのカウントダウンとか、とても面白い試みですよね。そういったチャレンジをしている街だと思うので、これからもどんどん生まれるであろう新しいことに期待しています。

―― 2020年には、東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されます。3年後に向けて目標があれば教えてください。

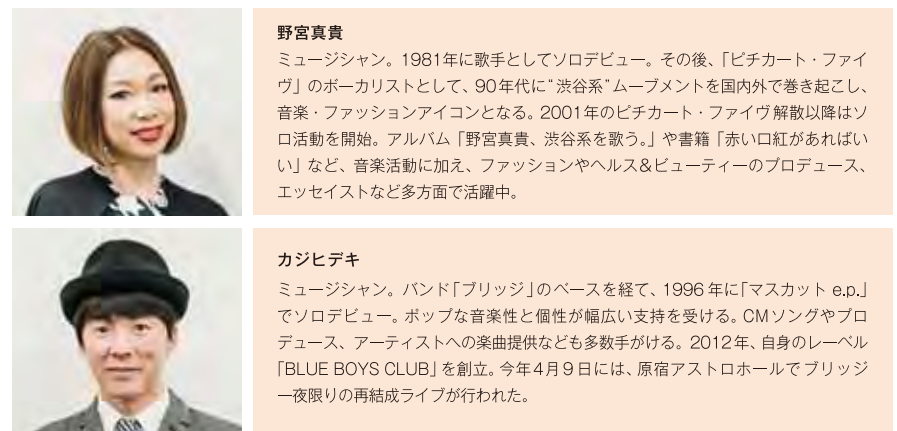
野宮：この間の、リオデジャネイロパラリンピック競技大会の閉会式で「東京は夜の7時」というピチカート・ファイヴの楽曲が使われました。やっぱり、せっかくなら2020年には実際に歌いたいですね。

カジ：ぜひ、歌ってほしいです。そして、この「渋谷区基本構想」のPRソングも、例えば学校の合唱コンクールで歌われるようになって、2020年には渋谷区のみんなに歌われたりしたらうれしいなぁ。

野宮：そういう思いで作った歌だから、実現したいですね。これからも渋谷区のために何かできることがあれば、いろいろと挑戦していきたいと思っています。

カジ：僕も、今回こうして青春時代から付き合いのある大切な街の歌を作ることができて、とてもうれしかったです。これからも渋谷区が文化の発信源になるように、みんなで楽しく盛り上げていきたいですね。

渋谷区基本構想PRソングは、こちらから▶ 渋谷区基本構想専用ウェブサイト http://www.youmakeshibuya.jp

野宮さんとカジさんの対談は、4月18・25日の「渋谷隣人祭り」で放送予定。

野宮真貴
ミュージシャン。1981年に歌手としてソロデビュー。その後、「ピチカート・ファイヴ」のボーカリストとして、90年代に"渋谷系"ムーブメントを国内外で巻き起こし、音楽・ファッションアイコンとなる。2001年のピチカート・ファイヴ解散以降はソロ活動を開始。アルバム「野宮真貴、渋谷系を歌う。」や書籍「赤い口紅があればいい」など、音楽活動に加え、ファッションやヘルス&ビューティーのプロデュース、エッセイストなど多方面で活躍中。

カジヒデキ
ミュージシャン。バンド「ブリッジ」のベースを経て、1996年に「マスカット e.p.」でソロデビュー。ポップな音楽性と個性が幅広い支持を受ける。CMソングやプロデュース、アーティストへの楽曲提供なども多数手がける。2012年、自身のレーベル「BLUE BOYS CLUB」を創立。今年4月9日には、原宿アストロホールでブリッジ一夜限りの再結成ライブが行われた。

※「渋谷のラジオの渋谷系～渋谷のハッピーアワー～」　月17:00～19:00 / 日 22:00～24:00(再放送)

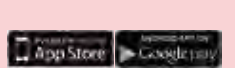
※紙面に掲載している情報は、29年4月15日現在のものです。

問 広報コミュニケーション課広報広聴係 (☎3463-1287 FAX 5458-4920)

渋谷区の番組を放送中です

ラジオ しぶや区ニュース (10分間)	渋谷隣人祭り (45分間)	ラジオ しぶや区ニュース(区長の部屋ほか) (10分間)	渋谷のくらし (30分間)
月～木 11:00/16:00/21:50	火 11:10	金 11:00/17:00/19:50	土 9:00
「しぶや区ニュース」の情報を発信します	渋谷区で活躍する人たちが登場します	長谷部健 渋谷区長が出演する場合もあります	地域の催しなどの様子を伝えます

 とは？
「しぶや区ニュース」では毎号、「渋谷のラジオ」と連動したページを掲載。「しぶや区ニュース」と「渋谷のラジオ」が連携して、人と人のつながりが広がる紙面をお届けしています。

渋谷のラジオ 周波数：87.6MHz FM ☆公式アプリでも聴取可能
住所｜渋谷3-22-11 サンクスプライムビル1階　TEL｜6712-6876
FAX｜5778-9620　E-MAIL｜info@shiburadi.com　HP｜https://shiburadi.com/

SHIBUYA's Life Information

くらしの情報

日日程・時間　場場所・会場　内内容　講講師　対対象・資格(在住・在勤・在学は渋谷区内)　定定員・人数
費費用(記載なしの場合は無料)　持持ち物(特に必要なもの)　申申し込み・応募方法　問問い合わせ
HPホームページ　子ども向け　子育て世代向け　高齢者向け

ハガキ・ファクスなどの記入例

希望講座・コース
①〒・住所※
②氏名(ふりがな)
③年齢
④電話番号
・その他必要事項

①~④をすべて記入してください。
※在勤の人は勤務先・所在地、在住・在学の人は学校名(学年)・所在地を記入
・申込は原則1人1通
・往復ハガキの場合は、返信用の住所・氏名も記入してください。

電子申請で申込可

保健

パパ・ママ入門学級(休日編)

日5月20日(土)9:30~11:30、13:30~15:30
※いずれかを選択
場恵比寿社会教育館
内講演、沐浴(もくよく)実習、妊婦体験など
講助産師
対在住で第1子を妊娠している人(妊娠16~35週)とパートナー
※既受講者を除く
定各20組(先着)
申4月25日から電話で
問恵比寿保健相談所
(☎3443-6251 FAX3443-6253)

幼児の食事とおやつ

日5月23日(火)10:00~11:30
場美竹の丘・しぶや
内食生活と簡単にできるおやつの紹介(試食あり)
講栄養士
対在住の1歳6か月~3歳児と保護者
定15組(先着)
申4月25日から電話で
問地域保健課母子保健・産前産後ケアセンター
(☎3463-2444 FAX5458-4978)

29年度渋谷区食品衛生監視指導計画を策定しました

食品衛生法第24条に基づき、29年度渋谷区食品衛生監視指導計画を策定しましたので公表します。
閲覧・配布場所区役所仮庁舎第3庁舎1階生活衛生課(区HPでダウンロード可)
問生活衛生課食品衛生係
(☎3463-2253 FAX5458-4943)

催し物

公衆浴場無料入浴デー

●親子ふれあい入浴デー
日4月23日、5月14・28日(日)16:00~18:00
5月21日(日)17:00~19:00
対在住で中学生以下の人と保護者
持住所を確認できるもの(中学生は学生証)

●高齢者入浴デー
日5月7・21日(日)13:00~16:00
対在住の60歳以上で利用者証のある人
(受付で利用者証を提示)
申申請書、顔写真(タテ2.5cm×ヨコ2cm)を区役所仮庁舎第1庁舎2階福祉部民生係へ持参・郵送
※申請書は出張所で配布(区HPでダウンロード可)
問福祉部民生係(☎3463-1832 FAX5458-4936)

「渋谷区一斉清掃の日」清掃・美化活動

日4月28日(金)14:00~15:00
場渋谷駅ハチ公前広場 ※区内各地域でも清掃活動などを実施(日時は町会掲示板などで)
問環境保全課きれいなまちづくり係
(☎3463-3496 FAX5458-4916)

高齢者マッサージサービス

日程	会場	定員(先着)
5月2日(火)	はつらつセンター幡ヶ谷	35人
5月10日(水)	はつらつセンター富ヶ谷	21人
5月11・25日(木)	総合ケアコミュニティ・せせらぎ	各21人
5月26日(金)	リフレッシュ氷川	14人

※いずれも9:30~16:00(受付は15:00まで)
内国家資格所有者によるマッサージ
対在住で65歳以上の人　費1,200円(施術費)
持住所・氏名・年齢を確認できるもの(保険証など)、手ぬぐい
申当日会場で(代理人の申込不可)
問高齢者福祉課サービス事業係
(☎3463-1888 FAX3463-2873)

しょうぶ湯

日5月5日(祝) 各公衆浴場の営業時間内
※実施しない浴場あり、各浴場に問い合わせ
費通常の入浴料金
問福祉部民生係(☎3463-1832 FAX5458-4936)

5月の各種相談・学級など

保健所の会場は、区役所仮庁舎第2庁舎1階です。

内容・申込	会場	日時	問
精神保健相談 申電話で	保健所	24日(水) 13:00~14:30	①
	恵比寿保健相談所	1日(月) 14:00~15:30	⑥
	幡ヶ谷保健相談所	10日(水) 14:00~15:30 18日(木) 14:30~16:00	⑦
親子の相談室 申電話で	保健所	17日(水) 14:00~16:00	①
パパ・ママ入門学級 申当日会場で ※4月25日から電話で	保健所	10・17日(水)・22日(月) 13:30~15:30	②
	恵比寿保健相談所	2・9・16日(火) 13:30~15:30 20日(土)※9:30~11:30 13:30~15:30	⑥
	幡ヶ谷保健相談所	11・18日(木)・24日(水) 13:30~15:30	⑦
育児学級 申電話で ※4月20日から電話で 4~6か月児	美竹の丘・しぶや	12日(金)※ 10:00~11:30	②
	恵比寿保健相談所	2日(火) 10:00~11:30	⑥
	幡ヶ谷保健相談所	25日(木) 10:00~11:30	⑦
9~12か月児	保健所	19日(金) 10:00~11:30	②
	恵比寿保健相談所	12日(金) 10:00~11:30	⑥
	幡ヶ谷保健相談所	18日(木) 10:00~11:30	⑦
HIV抗体検査 申電話で(匿名)	保健所	18日(木) 9:00~10:30	⑤
母乳相談 申当日会場で	保健所	1日(月) 9:30~10:30 15日(月)13:30~14:30	②
	恵比寿保健相談所	11日(木) 13:30~14:30	⑥
	幡ヶ谷保健相談所	25日(木) 13:30~14:30	⑦
栄養相談 申電話で	保健所	10・24日(水) 13:30~15:30	③
	恵比寿保健相談所	25日(木) 13:30~15:30	③
	幡ヶ谷保健相談所	11日(木) 13:30~15:30	③
歯科専門相談 申電話で	保健所	2日(火) 13:30~14:30	④
	恵比寿保健相談所	12日(金) 13:30~14:30	⑥
	幡ヶ谷保健相談所	25日(木) 13:30~14:30	⑦

問①保健指導主査(☎3463-2439 FAX5458-4978)
②母子保健・産前産後ケアセンター
(☎3463-2409 FAX5458-4978)
③母子保健・産前産後ケアセンター・栄養指導
(☎3463-2444 FAX5458-4978)
④健康推進係・歯科衛生(☎3463-2461 FAX5458-4978)
⑤感染症対策係(☎3463-2416 FAX5458-4978)
⑥恵比寿保健相談所(☎3443-6251 FAX3443-6253)
⑦幡ヶ谷保健相談所(☎3374-7591 FAX3374-5985)

休日歯科診療

●渋谷区口腔保健支援センター プラザ歯科診療所
(☎5466-2770、ひがし健康プラザ内)
●休日歯科応急診療所(指定歯科医院)の案内
(日)・(祝)・(休)9:00~17:00
◆下記の「区役所もしもしサービス」「ひまわり」で案内しています。

休日・夜間の急病に

○休日・夜間診療
● 区民健康センター桜丘
(☎3464-3478、文化総合センター大和田)
(土)19:00~22:00、(日)・(祝)・(休)9:00~22:00
※9:00~19:00は内科・小児科
※19:00~22:00は内科(小児も受診可)
調剤薬局(☎6416-0458)あり
● 休日診療所(当番制2か所9:00~17:00)の案内は区役所もしもしサービス◆(☎3463-1211)9:00~21:00

○病院案内(通年・24時間)
● 渋谷消防署(☎3464-0119)

○救急車を呼ぼうか迷った時は(通年・24時間)
● 東京消防庁救急相談センター
(☎#7119または☎3212-2323)

◆都の医療機関案内「ひまわり」◆
(☎5272-0303、聴覚障害者専用FAX5285-8080)
● HPhttp://www.himawari.metro.tokyo.jp/
● 医療機関案内 通年24時間
● 医療についての相談 (月)~(金) 9:00~20:00

庁舎アクセス

A 渋谷区役所仮庁舎（第1～3）
〒150-8010 渋谷1-18-21

B 渋谷区役所美竹分庁舎
〒150-0002 渋谷1-2-17

C 渋谷区防災センター／区民サービスセンター
〒150-8510
渋谷2-21-1 渋谷ヒカリエ 8階

D 渋谷区役所神南分庁舎
〒150-0042 宇田川町5-2

E 文化総合センター大和田
〒150-0031 桜丘町23-21

ひがし優（ゆ）っくりカフェ

日 5月3日㈷14:30～16:00
内 ダンスを交えた健康体操
対 在住・在勤・在学の人　費 300円（飲食代）
申 電話または当日会場で
場・問 ひがし健康プラザ高齢者在宅サービスセンター（☎5466-2681 FAX5466-2682）

鳩森薪能　能「通小町（かよいこまち）」、狂言「成上り（なりあがり）」

日 5月12日㈮18:30開演（17:30開場）
場 鳩森八幡神社能楽殿（千駄ヶ谷1-1-24）
出演 能＝櫻間右陣ほか、狂言＝石田幸雄ほか
定 300人（先着）
費 前売り3,000円、当日3,500円
※いずれも自由席
申 櫻間會（☎3556-6176）
または鳩森八幡神社（☎3401-1284）へ電話で

問 文化振興課交流推進係
（☎3463-1142 FAX3464-3406）

旧朝倉家住宅茶会－新緑を楽しみながら

日 5月14日㈰10:30～12:30、13:30～14:30
※いずれも開始15分前から整理券配布
場 重要文化財旧朝倉家住宅（☎3476-1021）
観覧料 100円、小中学生50円　※団体（10人以上）80円、小中学生40円　※60歳以上の人、障害のある人と付き添いの人は無料
問 文化振興課交流推進係
（☎3463-1142 FAX3464-3406）

遊湯（ゆうゆう）ひろば

日時	会場	内容（定員）
4月25日㈫ 13:40～15:40	栄湯	気軽にジャズ体験（25人）
4月27日㈭ 13:30～15:30	八幡湯	津軽三味線を聞きましょう（20人）
5月9日㈫ 12:00～14:00	羽衣湯	バイオリンコンサート（30人）
5月12日㈮ 13:00～15:00	広尾湯	声と呼吸のリフレッシュ講座（30人）
5月15日㈪ 14:00～16:00	大黒湯	ハーモニカと一緒に楽しく歌いましょう（20人）
5月24日㈬ 13:30～15:30	第二かねき湯	折り紙教室（20人）

費 高齢者入浴デー利用者証のある人、在住で介護保険被保険者証のある人と介助をしている人は無料（利用者証などを提示、その他の人は200円）
申 当日会場で
問 福祉部民生係（☎3463-1832 FAX5458-4936）

錯覚美術館－抵抗しても無駄です。あなたの視覚は計算済み。

日 6月18日㈰まで 10:00～17:00
内 錯覚作品の展示・体験（協力：錯覚美術館）

◀錯覚の不思議を楽しめます

場・問 こども科学センター・ハチラボ
（☎3464-3485 FAX3464-4785）

講座・教室

プチッとセミナー「お仕事カフェ」

日 5月12日㈮13:30～15:30
場 勤労福祉会館
内 就職活動の悩みや疑問などの座談会
対 区内で求職中の人
定 4人（先着）
申 4月20日から電話で
問 就労支援センターしぶやビッテ
（☎5489-4731 FAX5489-4732）

「歯っぴい健口（けんこう）教室」－楽しくしゃべる・噛（か）める・飲み込める（全4回）

日 5月12日～6月2日の㈮10:00～12:30
場 地域交流センター新橋
内 歯科医師指導による口腔（こうくう）清掃実習、健口体操、唾液腺マッサージなど
対 在住の65歳以上で、自分で通所できる人
定 20人（抽選）
申 4月28日までに渋谷区口腔保健支援センター プラザ歯科診療所（☎5466-2770）または渋谷区歯科医師会（☎3770-2341）へ電話で
問 高齢者福祉課サービス事業係
（☎3463-1888 FAX3463-2873）

シニアいきいき大学「健康麻雀入門」（全12回）

日 5月12日～7月28日の㈮10:00～12:00
場 麻雀ルーム織部（渋谷1-24-7フラットビル3階）
講 全国麻雀段位審査会七段　岡山康行氏
対 在住で60歳以上の人
定 24人（抽選）
費 2,000円
申 4月26日（必着）までに往復ハガキで（8ページ記入例のほか生年月日）、〒150-0031桜丘町23-21文化総合センター大和田内 シニアいきいき大学事務局へ
問 シニアいきいき大学事務局
（☎3464-5171 FAX3464-5172）

暮らし方セミナー－女性の笑顔の価値

日 5月13日㈯14:00～16:00
場 勤労者福祉会館
内 「逃げ恥」監修者による楽ラクキレイお掃除術など
講 家事大学学長　髙橋ゆき氏
対 在住・在勤の人　定 60人（先着）
申 4月21日から電話で
問 渋谷区勤労者福祉公社（☎・FAX3780-0878）

介護予防のための「高齢者健康トレーニング教室」（全12回）

日 5月17日～6月23日の㈬・㈮13:30～15:00
内 マシントレーニング、ボール・セラバンドを使った運動など
対 在住の65歳以上で、自分で通所ができ、医師の運動許可を得ている人
定 15人（抽選）
費 1,200円（保険料など）
申 4月25日までに電話で
場・問 美竹の丘・しぶや
（☎5464-6800 FAX5464-6801）

就労支援セミナー「ビジネスマナー研修」

日 5月19日㈮13:30～16:30
場 勤労福祉会館
内 好感を与える態度・挨拶、名刺交換の練習など
講 ビジネスマナー講師　小林麻子氏
対 区内で求職中の人
定 20人（先着）
申 4月20日から電話で
問 就労支援センターしぶやビッテ
（☎5489-4731 FAX5489-4732）

人と人との距離を縮めるボードゲーム体験講習会

日 5月20日㈯13:30～16:30
講 ゲームディレクター　大久保貴史氏
対 在住・在勤・在学の人
定 25人（抽選）
申 4月28日（必着）までに往復ハガキで（8ページ記入例参照）、〒151-0072幡ヶ谷2-50-2幡ヶ谷社会教育館へ
場・問 幡ヶ谷社会教育館
（☎3376-1541 FAX3375-9278）

やりたい事を続ける秘訣（ひけつ）

日 5月20日㈯14:00～16:00
講 ㈱旅と平和代表取締役　佐谷恭氏
対 在住・在勤・在学の人
定 45人（抽選）
申 4月28日（必着）までに往復ハガキで（8ページ記入例参照）、〒150-0013恵比寿2-27-18恵比寿社会教育館へ
場・問 恵比寿社会教育館
（☎3443-5777 FAX3443-5778）

講座・教室のつづき

「都市の旅人」の357日をデザインする
日5月20日㈯14:00～16:30
内旅をするような感覚で毎日を過ごす方法
講メディアサーフコミュニケーションズ㈱取締役社長　松井明洋氏ほか
対在住・在勤・在学の人　定25人（抽選）
申4月28日（必着）までに往復ハガキで（8ページ記入例参照）、〒151-0064上原3-13-8上原社会教育館へ
場・問上原社会教育館
（☎3481-0301 FAX3481-0302）

プラ板でつくる猫のブローチ
日5月20日㈯14:00～16:30
講イラストレーター　Myu2.氏
対在住・在勤・在学の人　定15人（抽選）
費1,200円（材料費）
申4月28日（必着）までに往復ハガキで（8ページ記入例参照）、〒150-0013恵比寿2-27-18恵比寿社会教育館へ
場・問恵比寿社会教育館
（☎3443-5777 FAX3443-5778）

女性だけで聞く・語る震災時の安全と性暴力のこと
日5月20日㈯14:00～16:30
講減災と男女共同参画研修推進センター共同代表　浅野幸子氏ほか
対在住・在勤・在学の女性　定35人（抽選）
申4月28日（必着）までに往復ハガキで（8ページ記入例参照）、〒151-0051千駄ヶ谷1-6-5千駄ヶ谷社会教育館へ
場・問千駄ヶ谷社会教育館
（☎3497-0631 FAX3497-0632）

高齢者ケアセンター
共通事項
対在住の65歳以上で、介護保険サービスを利用していない、自分で来所できる人
場・問高齢者ケアセンター
（☎3770-0217 FAX3770-8128）

講座名・日時など	定員（先着）	申込
映画会「ベストセラー編集者パーキンズに捧ぐ」 4月28日㈮14:00～15:45	50人	当日会場で ※13:30から受付
歌ってラララ 5月12日㈮14:00～15:30	50人	4月24日から電話で ※㈪～㈯ 9:00～17:00
ふれあい食事会「防ごう、脳梗塞」 5月12・26日㈮※いずれかを選択 12:00～13:00 費700円	各20人	
脳科学ストレッチ 5月17日㈬13:30～15:00	40人	

スポーツ

親子でフィットネス
日5月5日㈷10:00～11:00
内親子体操　講スポーツ指導員
対在住の3～5歳児と保護者 ※保護者1人につき子ども（小学校1～3年生の兄弟姉妹含む）3人まで参加可　定30組（先着）
持動きやすい服装・室内用運動靴・飲み物など
申当日9:45から会場で
場・問スポーツセンター
（☎3468-9051 FAX3468-9133）

ソフトテニス教室（全12回）
日5月5日㈷・28日㈰、6月25日㈰、7月2・9・16・23・30日㈰、8月6・20・27日㈰、9月18日㈷
13:00～17:00（12:30から受付）
場西原公園庭球場
対在住・在勤・在学・在クラブで小学校4年生以上の人
定初・中級者各30人（先着）
費3,000円、中学生以下の人2,000円（12回分）
申当日会場で
※詳しくは渋谷区ソフトテニス連盟事務局へ（☎3375-8350）
問スポーツ振興課スポーツ振興係
（☎3463-3295 FAX3463-3822）

のびのび水中運動教室（全11回）

	日時	会場・問い合わせ
①	5月10・24日、6月7・21日、7月5日、9月6・20日、10月4・18日、11月1・15日㈬ 13:00～13:45	代官山スポーツプラザ ☎5428-0831 FAX5428-0832
②	5月11・25日、6月8・22日、7月6日、9月7・21日、10月5・19日、11月2・16日㈭ 13:30～14:15	中幡小学校温水プール ☎3376-1069 FAX3376-1072

対在住・在勤・在学で、足腰が弱いなどの理由で普段運動をする機会がない、自力で会場への往復・更衣ができる中学生以上の人（知的障害のある人を除く）
定各15人（先着）
費1,600～2,250円（保険料など）
申4月19日から電話・窓口で

ヨガ（全10回）
日5月12日～7月14日の㈮19:45～20:45
対在住・在勤・在学で高校生以上の人
定30人（先着）
費2,300円
申4月22日9:30から電話で

場・問代官山スポーツプラザ
（☎5428-0831 FAX5428-0832）

赤十字水上安全法救助員Ⅰ養成講習会（全9回）

	日時		会場
実技	5月18日㈭・23日㈫・25日㈭、6月8日㈭・13日㈫・15日㈭	18:45～20:45	中幡小学校温水プール
学科	5月17日㈬、6月7日㈬・16日㈮	18:45～21:00 ※6月16日のみ19:00から	日本赤十字社東京都支部（新宿区大久保）

内水の事故に備えた知識と技術（検定合格者には認定証を交付）
対15歳以上の赤十字救急法基礎講習修了者
※在住・在勤・在学の人を優先
定30人（抽選）
費900円（教材費など）
申4月26日（必着）までに往復ハガキで（8ページ記入例参照）、〒169-8540新宿区大久保1-2-15日本赤十字社東京都支部救護課講習係へ
※詳しくは日本赤十字社東京都支部救護課講習係へ（☎5273-6746）
問スポーツ振興課スポーツ振興係
（☎3463-3295 FAX3463-3822）

お知らせ

第10回特別弔慰金の申込
申込期限30年4月2日まで
金額25万円（5年償還の記名国債）
対戦没者が死亡した当時三親等以内の遺族（27年4月1日現在公務扶助料や遺族年金などを受け取る人がいない場合のみ）
問福祉部民生係（☎3463-1832 FAX5458-4936）

募集

新成人を祝う会
①実行委員
内開催内容の打ち合わせ（月1回程度）、当日の司会・運営、パンフレット作成など
対在住で20歳前後の人
②二十歳のメッセージ発表者
対在住で平成9年4月2日～平成10年4月1日に生まれた人
<共通事項>
定若干名　申①5月31日、②8月1日までに電話またはメールで（8ページ記入例のほか、②は200字程度のメッセージ要旨）

◀前回開催の様子（You Tube渋谷区公式チャンネル）

問子ども青少年課青少年育成係
（☎3463-2578 FAX5458-4942
✉seijinshiki@city.shibuya.tokyo.jp）

特別区立幼稚園教員採用候補者
①教員
資格昭和58年4月2日以降生まれで、幼稚園教諭普通免許状を現に有している、または30年4月1日までに取得見込の人
選考方法第1次選考（筆記試験）6月25日㈰
②臨時的任用教員
資格昭和32年4月2日以降生まれで、幼稚園教諭普通免許状を有している、次のいずれかに該当する人
- 国公私立幼稚園の正規任用教員として1年以上経験がある
- 国公私立幼保連携型認定こども園で満3歳以上を担当する正規任用保育教諭として1年以上経験がある
- 特別区立幼稚園臨時的任用教員または学級を専任する非常勤講師として通算12か月以上の経験がある

選考方法書類選考・面接
※面接は新規応募者と最近5年間に区立幼稚園の臨時的任用教員として経験のない人が対象
<共通事項>
勤務場所特別区立幼稚園（大田区・足立区を除く）
申所定の書類を特別区人事・厚生事務組合教育委員会事務局人事企画課（〒102-0072千代田区飯田橋3-5-1東京区政会館17階）へ
①5月2日（消印有効）までに郵送、または5月8・9日に本人が持参
②6月1・2日に本人が持参（更新者で過去5年間に区立幼稚園臨時的任用教員の経験がある人は5月26日（消印有効）までに郵送可）
※選考案内は各区の教育委員会事務局などで配布
問教育委員会指導室
（☎3463-2996 FAX5458-4953）
特別区人事・厚生事務組合教育委員会事務局人事企画課（☎5210-9751）

知的障害者（児）水泳教室「スウィミー」ボランティア

日5月20日～30年3月17日の第2～4㈯
14:00～16:00 ※8月を除く、その他除外日あり
内水泳指導・補助、受付など
対18歳以上の健康な人（高校生を除く）
謝礼1回1,000円（交通費）
申電話で
場・問中幡小学校温水プール
（☎3376-1069 FAX3376-1072）

ファミリー・サポート・センター サポート会員

内子どもの預かり、保育施設の送迎など
活動時間6:00～22:00（日時は相談）
対子育ての経験（支援経験を含む）がある20歳以上の人または保育士・幼稚園教諭・看護師などの資格を有している人
申電話で
●サポート会員登録講習会「保育の心」ほか（全2回）
日5月26日㈮10:00～15:15
5月31日㈬9:00～14:45
場美竹の丘・しぶやほか
内子どもの遊び、地域の中での子育て、保護者や子どもとの関わり方など
講保育士ほか
定20人（先着）
申4月19日から電話で
問ファミリー・サポート・センター
（☎5457-0221 FAX3476-4904）

区民のコーナー

区民の皆さんの自主的な団体活動の紹介です。
内容などは直接問い合わせて利用してください。

水泳（シニア・初心者歓迎、見学可）火曜日14:15～16:15／中幡小学校温水プール／入会金500円／会費月3,000円／080-5035-3783 坂上
スポーツ吹き矢 月曜日10:00～12:00／はつらつセンター幡ケ谷／会費月1,000円／080-3128-4886 草野
詩吟 月2回（日時は相談）／鉢山町／会費月1,000円／080-1906-0010 粟﨑
ヨーロピアンフラワートールペイント（インテリア小物などに花の絵を描く、女性対象）月2回（曜日は相談）10:00～12:00または14:00～16:00／幡ヶ谷社教館／入会金2,000円／会費月2,000円／教材費実費／090-6133-2605 沢田

不用品情報コーナー
（3月21日現在）

さしあげます
ジュニアシート、ベビーベッド、ハイアンドローチェア、ズボンプレッサー、こたつ、ベッド（シングル・二段）、食器棚、姿見、整理ダンス、小型ソファー、アンプ、ルームランナー

ゆずってください
バウンサー、ベビー（バス・チェア）、おままごとセット、エアコン、加湿器、空気清浄機、電気ポット、電子レンジ、キッチン用机、いす、洋服ハンガー、自転車（子ども用・折りたたみ）、キックボード、チェロ、ミシン、プリンター、タブレット端末、VHSビデオデッキ、ブラウン管テレビ、ノートパソコン、電話機（子機付）、スーツケース、男児用玩具、かぶと飾り、サインボード
※申し込みは在住の人に限ります。
※有料提供を希望する人は登録できません。
※1月の登録は期限切れになりました。
問清掃リサイクル課リサイクル推進係
（☎5467-4073 FAX5467-4076）

相談

生活支援相談窓口を開設しています

相談支援員が生活の不安や心配事の問題解決に向けた取り組みを支援します。
開設時間8:30～17:00
場区役所仮庁舎第1庁舎1階生活福祉課
対在住で経済的に生活を維持できなくなる恐れのある人 ※生活保護受給中の人を除く
問生活福祉課生活支援主査
（☎3463-2116 FAX5458-4933）

シルバー人材センター相談会

日5月9日㈫・10日㈬10:00～15:00
場総合ケアコミュニティ・せせらぎ
内会員として働きたい人の相談、入会の申込受付
対在住の60歳以上で健康な人

家庭や企業から高齢者にふさわしい仕事を随時募集しています。詳しくは問い合わせてください。

問シルバー人材センター
（☎5465-1876 FAX3466-1874）

官公署など

家庭倫理講演会「つながる」

日4月22日㈯13:30～15:10（13:00開場）
場地域交流センター恵比寿
講（一社）倫理研究所　筒井道幸氏
申当日会場で
問家庭倫理の会渋谷区
（☎3446-1201）

シブヤ大掃除パーティー

プレミアムフライデーと重なる4.28（シブヤ）の日に清掃イベントを実施します。
日4月28日㈮14:00～20:00
場渋谷駅ハチ公前広場
申当日会場で
※詳しくは4月20日以降にプレミアムフライデーHPで

参加者には周辺店舗・施設で使用できるクーポンを贈呈

問渋谷区観光協会（☎3462-8311 FAX3462-8312）

戸栗美術館と松濤美術館を巡る

日5月12日㈮12:30～15:00
定12人（抽選）　費1,500円（入館料など）
申4月26日までに電話・ファクス・メールで（8ページ記入例参照）
問渋谷区観光協会
（☎3462-8311 FAX3462-8312
✉info@play-shibuya.com）

東京都子育て支援員研修（第一期）の受講者募集

コース地域保育、地域子育て支援、放課後児童、社会的養護
対在住・在勤で、今後子育て支援員として就業する意欲のある人
申4月25日（必着）までに所定の申込用紙に必要事項を記入し、〒163-0719新宿区西新宿2-7-1東京都福祉保健財団福祉人材養成室へ郵送（簡易書留） ※詳しくは、募集要項（区役所仮庁舎第1庁舎2階保育課で配布）、または東京都福祉保健財団HP、都HPを参照
問（公財）東京都福祉保健財団人材養成部福祉人材養成室（☎3344-8533）

郷土博物館・文学館

場東4-9-1（〒150-0011）
☎3486-2791 FAX3486-2793

写真展「明治・大正時代の渋谷」

日4月15日㈯～6月4日㈰
内農村の風景が至るところで見られた、明治から大正時代にかけての渋谷の写真を紹介
○展示解説
日4月22日㈯
14:00から

大正10年頃 玉電渋谷駅▶

歴史・文学めぐり「神宮前界隈を散策する」

日5月11日㈭14:00～16:00
内区指定文化財、名所、旧跡（高徳寺、妙圓寺、渋谷川ほか）
講元社会教育指導員　伊野泰一氏
対在住の人　定20人（抽選）
申5月1日（消印有効）までに往復ハガキで（8ページ記入例参照）、郷土博物館・文学館へ
※1枚につき2人（氏名を明記）まで

妙圓寺本堂▶

文学講座 中国の古典に親しむ（全4回）

日5月16・30日、6月13・27日㈫
14:40～16:40
講國學院大學文学部教授　石本道明氏
対在住・在勤・在学の人
定30人（抽選）
申4月30日（消印有効）までに往復ハガキで（8ページ記入例参照）、郷土博物館・文学館へ

◎塙保己一生誕第271年記念大会
日5月5日㈷13:30～16:00
場塙保己一史料館（東2-9-1）
内講演
①賀茂真淵の生活 －賀茂真淵の遺したもの、
②忠犬ハチ公ものがたり －ハチ公と周辺の人々
講①㈳浜松史蹟調査顕彰会事務局長
齋藤愼五氏、
②郷土博物館・文学館学芸員
定70人（先着）
申当日会場で
※詳しくは温故学会塙保己一史料館へ
（☎3400-3226）

入館料　100円、小中学生50円
※10人以上の団体は2割引き
※60歳以上の人、障害のある人と付き添いの人は無料
開館時間　11:00～17:00（入館は16:30まで）
休館日　月曜日（祝・休日の場合は翌日）

都内最大規模の女性限定のマラソン大会

3月26日 第7回 渋谷・表参道 WOMEN'S RUN レポート!

女性ランナーが渋谷・表参道エリアを華やかに彩りました！

雨天での開催となりましたが、4,292人が参加。ランナーたちは、沿道からの声援を受けて、代々木公園から公園通り、表参道などを巡る10kmのコースを元気に駆け抜けました。
同時に開催された1kmのファミリー・キッズランでは、小学生とお父さん・お母さんが仲良く手をつないで走るほほえましい姿も見られました。

ゴールではランナーの笑顔があふれました

親子でハイタッチ！

大会結果

総合1位　松本 恭子さん　タイム（グロス）0:36:04
2位　森野 麻美さん　タイム（グロス）0:38:20
3位　津野 千鶴さん　タイム（グロス）0:39:01

問スポーツ振興課スポーツ振興係（☎3463-3295 FAX3463-3822）

区長コラム

渋谷区長　長谷部 健

区役所のブルーデコレーションは楽しんでいただけましたか？

こんにちは、長谷部健です。いよいよ新年度が始まりました。今年は、桜の満開が入学式や入社式などとうまく重なり、区内各所で新しい門出を祝う桜を観（み）ることができました。

国際都市　渋谷区の春の光景として、桜は欠かせません。区内には、代々木公園、明治神宮、新宿御苑、その名のとおり桜丘町、笹塚から幡ヶ谷、初台にかけての玉川上水の緑道、区役所から恵比寿方面に向かう明治通り沿い、千駄ヶ谷、大山公園や本町さくら公園など、本当にあげればキリがないほどの桜の名所があります。

こういった区内の桜の名所において、桜を楽しむ催しが行われ、さらに花見をきっかけとした防災関係の事業も一緒に取り組んでいただいている町会もあり、楽しみながらコミュニティーの絆を強くされている現場を拝見して、区長としては、心強く感じています。

さて、新年度の予算も3月の区議会で可決されました。主な施策をいくつか、この場を借りてご紹介します。

まず、9月開始の事業ですが、区立すべての小中学校の児童・生徒・教師を対象にタブレット端末を貸与し、ICT教育を強力に推進します。

また、待機児童対策では約800名の規模で定員拡大を実現するとともに、世界中の幼児教育を研究し、幼児教育の質の向上も図ります。

認知症対策におきましても、ICTを活用した支援策を始めます。

子どもテーブル事業では、子どもたちと高齢者が交流する機会をもっと増やしていきたいと考えています。

地域コミュニティーの活性化においては、花見を楽しむように地域の皆様が集まって、楽しく交流できる機会を創出するために、「おとなりサンデー事業」を新たに開始します。この事業は、町会、民生委員・児童委員、見守りサポート、地区委員、PTA、体育協会など、地域のリーダーの方々と連携しながら進めていきます。

ホームレス支援では、ハウジングファースト事業を中心に、対象となる方々の社会復帰をしっかりと支えていきます。

今年度も、渋谷区ならではの手厚い福祉と教育政策をしっかりと継続しつつ、渋谷区基本構想で定めた「ちがいを ちからに変える街。渋谷区」の実現に向けて、力強く区政を進めていきます。ぜひご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。